



とねまちプレイバック

皆さんは、利根町役場のすぐそばに大きな石碑があるのをご存知でしょうか。これは、利根町を水害から守るため尽力した、当時の衆議院議員の小久保喜七氏（古河市出身）の功績をたたえる「小久保喜七君頌徳之碑」です。この石碑は、治水事業の恩恵を受けた当時の稲敷郡・北相馬郡の人々が建立したものです。

石碑の裏面には、「これにより下流の住民は、初めて枕を高くして暮らすことが出来た」と記されており、当時の人々の安心と感謝の思いがうかがえます。

明治43年の関東大洪水では、利根川や小貝川流域に甚大な被害が発生しました。小久保氏は、小貝川流域の改修の必要性を国へ強く働きかけ、現在の龍ヶ崎市高須付近に、洪水対策のための新たな水路「捷水路」を整備。大正11年に完成し、地域の洪水被害の軽減に大きく貢献されました。

現在では、水害の記憶を身近に感じる機会も少なくなりましたが、私たちが安心・安全に暮らしている背景には、こうした先人たちの努力があります。普段何気なく目している石碑にも、地域を守り続けた歴史と、人々の暮らしへの願いが刻まれています。

人口と世帯（令和8年6月1日現在）

総人口	15,379人	(- 93)
男性	7,663人	(- 40)
女性	7,716人	(- 53)
世帯数	7,966世帯	(- 68)

()内は前月比

【7月の納税等】 ※納期限および口座振替日は7月31日です。

固定資産税：2期

国民健康保険税：1期

後期高齢者医療保険料：1期